

# Nexus 9236Cスパインスイッチの交換 – CPAR

## 内容

[概要](#)

[背景説明](#)

[省略形](#)

[MoPのワークフロー](#)

[UltraMセットアップのスパインスイッチ](#)

[前提条件](#)

[ヘルスチェック](#)

[スイッチ交換手順](#)

[交換されたスパインスイッチの検証](#)

## 概要

このドキュメントでは、Ultra-Mセットアップで障害のあるスパインスイッチ(Nexus 9236C)を交換するために必要な手順について説明します。

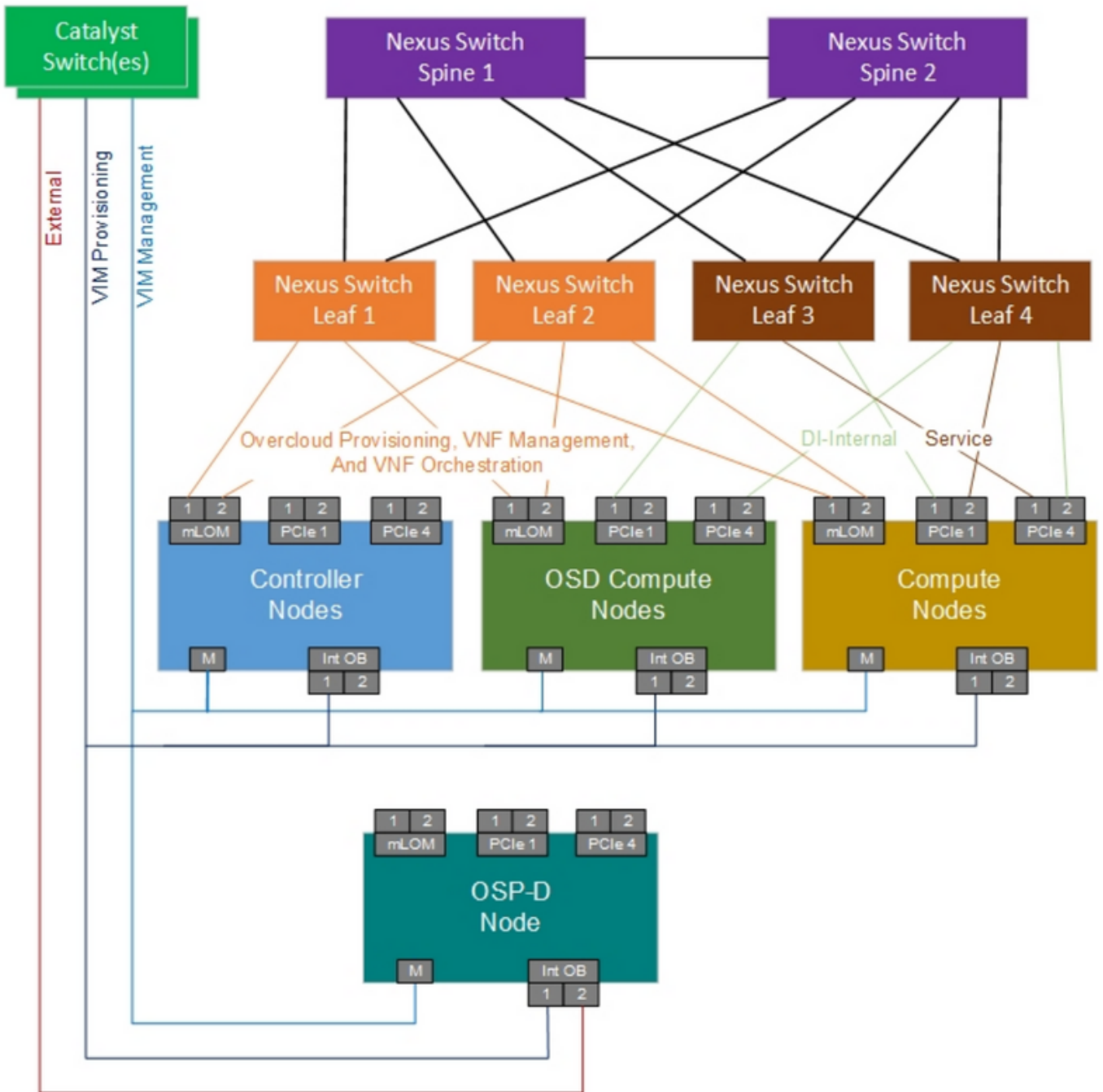
この手順は、ESCがCisco Prime Access Registrar(CPAR)を管理せず、CPARがOpenstackに導入されたVMに直接インストールされているNEWTONバージョンを介したOpenstack環境に適用されます。

## 背景説明

Ultra-Mは、VNFの導入を簡素化するように設計された、パッケージ化および検証済みの仮想化モジュールコアソリューションです。Ultra-Mセットアップの一部であるサーバは、次の3種類のスイッチに接続されます。

- Catalyst スイッチ
- リーフスイッチ
- スパインスイッチ

次の図に、Ultra-Mセットアップのネットワークトポロジを示します。



注：ネットワークポロジは単なる表現であり、スイッチ間の接続は若干異なる場合があります、導入するソリューションによって異なります。

このドキュメントは、Cisco Ultra-Mの設定とCatalystスイッチの動作に精通しているシスコの担当者を対象としています。

## 省略形

VNF	仮想ネットワーク機能
スパイン	スパインとしてのNexus 9236Cスイッチ
MOP	手続きの方法
LAN	ローカルエリアネットワーク

FTP	File Transfer Protocol ( ファイル転送プロトコル ) の略。 トリビアル ファイル転送プロトコル ( TFTP ) ( Trivial File Transfer Protocol ) # と りびあるふぁいるてんそうぶ るところTFTP #
CIMC	Cisco Integrated Management Controller

## MoPのワークフロー

この図は、交換手順のワークフローの概要を示しています。

